

## 令和3年7月分 中部空港 貿易概況（速報）の要旨

令和3年7月分について、輸出は「医薬品」、「石油製品」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「電気計測機器」、「電気回路等の機器」などが増加したことから対前年同月比78.6%の増加となった。また、輸入は「航空機類」「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが減少したものの、「半導体等電子部品」、「有機化合物」、「通信機」などが増加したことから、同14.1%の増加となった。

その結果、差引額は429億円の輸出超過となった。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
中部空港	1,064億円	+78.6%	635億円	+14.1%	429億円	+991.3%
8カ月連続の増加		3カ月連続の増加				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率	
輸出	増加品目	(1) 半導体等電子部品	176億円	+98.7%	輸入	増加品目	(1) 半導体等電子部品	71億円	+43.6%	
		(2) 電気計測機器	84億円	+95.3%			(2) 有機化合物	36億円	+96.4%	
		(3) 電気回路等の機器	49億円	+91.4%			(3) 通信機	21億円	+65.6%	
	減少品目	(1) 医薬品	3億円	▲56.5%		減少品目	(1) 航空機類	24億円	▲30.1%	
		(2) 石油製品	0億円	▲62.1%			(2) 絶縁電線及び絶縁ケーブル	11億円	▲35.8%	
		(3) 音響機器	0億円	▲78.7%			(3) 医薬品	11億円	▲33.4%	
主要地域 増減		アジア、アメリカ、EUが増加			主要地域 増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少				

（参考）ドルレート・・・110.55円（前年 107.23円）3.1%の円安ドル高。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。